

2025年2月3日

東急不動産株式会社

北斎の魅力を様々な角度で表現した7つのゾーンで楽しむ  
葛飾北斎の名画をカラダで感じる“超没入体験”  
『HOKUSAI : ANOTHER STORY in TOKYO』

～次世代型イマーシブ・エンタテインメントが2月1日から4か月間渋谷に登場～

東急不動産（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明）は、当社および、株式会社ギークピクチャーズ、株式会社 RED、ソニーPCL 株式会社、株式会社朝日新聞社で構成する「HOKUSAI : ANOTHER STORY 製作委員会」が、東急プラザ渋谷（東京都渋谷区）において、2025年2月1日（土）～6月1日（日）に葛飾北斎をテーマにしたイマーシブ展覧会『HOKUSAI : ANOTHER STORY in TOKYO（以下、本展覧会）』を開催することをお知らせいたします。



本展覧会は、日本を代表する浮世絵師・葛飾北斎が描いた江戸の浮世にタイムスリップしたような新感覚が味わえる「映像×サウンド×触覚」の次世代型イマーシブ体験を提供します。

また、『HOKUSAI : ANOTHER STORY in TOKYO』では、アイドル・俳優として国民的人気を誇る中島健人さんとのスペシャルコラボレーションが決定しました。本展覧会と中島健人さんは、今後様々な取り組みを予定しています。



東急不動産では、当社保有物件や施設をソニーPCL の協力のもとバーチャルプロダクション撮影用にデジタル背景アセット化する取り組み<sup>※1</sup>や、人気イラストレーターMika Pikazo 氏の展覧会、世界的なフォトグラファーYOSIGO 氏の写真展を実施するなど、様々なジャンルにおける魅力的なコンテンツを広域渋谷圏<sup>※2</sup>で創造・発信し、まちのにぎわい拡大に取り組んでいます。

本展覧会では、視界全体に広がるダイナミックな映像表現により、北斎が浮世絵を描く際に見ていた景色を臨場感あふれる高精細な映像で大型LEDに映し出し、その景色を追体験することができます。さらに、映像に合わせたソニーPCL 独自の音や風による立体的な演出、足元から感じる振動演出により、北斎が捉えた感覚も再現。北斎の代表作である「富嶽三十六景」が、時間も空間も超えて目前に生き生きと蘇ります。

会場は7つのゾーンで構成。いろいろな角度から北斎の作品が持つ魅力を表現し、北斎が残した浮世絵に描かれた物語のなかへ来場者をお連れします。視覚だけではなく、全身で体感する新たなイマーシブ体験をお楽しみください。

※1 実在または架空の空間を3DCG化（デジタル背景アセット化）し、スタジオでのバーチャルプロダクション撮影で活用することで、映像制作を容易にし柔軟なコンテンツづくりに貢献する取り組み。

※2 広域渋谷圏：東急グループが渋谷まちづくり戦略において定めた、渋谷駅から半径約2.5km 圏内のエリア。

## ■ 主要ゾーンの紹介

### 【Prologue -葛飾北斎の多面性-】

90歳で絶筆するまでの間、多様なジャンルの作品を3万点以上も手がけ、現代でも評価され続けている葛飾北斎。北斎をインフルエンサー、アーティストなど様々な視点で見つめ直し、知られざる北斎の多面性に迫っていきます。



### 【光の部屋 -光で彩る富嶽三十六景-】

北斎が生きた時代の光をテーマにしたインスタレーションのゾーン。当時利用されていたロウソクのようにゆらめく光のオブジェと、アルステクネ社の特許技術DTIP（三次元質感画像処理）によりデジタル化した超高精細イメージデータを組み合わせ、これまで見ることのできなかった新たな「富嶽三十六景」の姿が浮かび上がります。



### 【大地の部屋 -体で感じる富嶽三十六景-】

ソニーの触覚提示技術を活用した「Active Slate<sup>※3</sup>」を用いた体験型コンテンツのゾーンです。床が水たまりや砂浜かのように感じられ、「富嶽三十六景」で描かれる富士と、そこから広がる美しい自然を自分の足で実際に踏みしめ歩いているかのような感触をお楽しみください。



### 【風の部屋 -風を感じる富嶽三十六景-】

北斎は「富嶽三十六景」の中で、目に見えない「風」の姿を克明に描き出しました。その風を、ソニー独自の「風」制御技術<sup>※4</sup>を使って風の質感を表現します。富嶽の世界を空中散歩しながら、当時の江戸の息吹を感じていただけます。



### 【北斎の部屋 -北斎の見た世界-】

北斎が生きた時代、そして北斎が見た世界に全身で没入し感じることができるコンテンツ。高精度で臨場感のある映像を映し出すソニーの Crystal LED とアルステクネ社の特許技術 DTIP（三次元質感画像処理）により、デジタル化された超高精細イメージデータの圧倒的クオリティを感じることができる映像空間を実現しました。北斎独自の大胆で緻密な構図や、彫り師や刷り師たちの驚異的な技術による繊細な質感が、息をのむ様なリアリティで目の前に立ち上がります。



また、床に設置された振動を発生させるデバイス「Haptic Floor<sup>※5</sup>」と立体音響技術<sup>※6</sup>、さらに「風」制御技術によって、視覚だけではなく体全身で風や振動を感じることができます。北斎が切り取った一瞬の世界を五感で感じ、北斎の頭の中に入り込むような新しい没入体験を提供します。

### 【Epilogue -MasterReplica-】

DTIP（三次元質感画像処理）技術により制作されたマスターレプリカを展示します。和紙の繊維の1本1本まで再現したレプリカを拡大して観賞することで、普段気が付かないディテールまでも、“目で触る”ようになりアリティで体感いただけます。



- ※3 Active Slate：人の歩行にあわせて多彩な振動フィードバックを実現するために、数少ないセンサーで微細な踏み込みの変化を検知する技術が搭載されており、床が水たまりや砂浜に変わったかのような感触が体感できる。
- ※4 「風」制御技術：ソニーが開発した風を制御する独自の技術。高応答な風速制御が可能で、風のタイミングや強弱を精密に調整し、細やかな風の変化をリアルタイムで提示します。
- ※5 Haptic Floor：ソニーが培ってきた信号処理技術とノウハウを駆使し、床からの振動フィードバックにより、繊細で臨場感の高い感触を全身にとどけることを可能としています。
- ※6 立体音響技術：空間の形状に合わせて配置した複数のスピーカーを統合制御することで、目に見えない存在である音に“触れられる”かのような体験を創り出しています。

### ■ 開催概要

展覧会名：HOKUSAI : ANOTHER STORY in TOKYO

会場：東京都渋谷区道玄坂1丁目2-3 渋谷フクラス内 東急プラザ渋谷3階

開催期間：2025年2月1日（土）～2025年6月1日（日）

主催：HOKUSAI : ANOTHER STORY 製作委員会

（株式会社グークピクチャーズ、東急不動産株式会社、株式会社RED、ソニーPCL株式会社、株式会社朝日新聞社）

企画協力・画像提供：株式会社アルステクネ

監修：久保田巖

原作品所蔵元：山梨県立博物館

協力：文化庁

協賛：アビームコンサルティング株式会社

後援：J-WAVE

公式HP：<https://hokusai.anotherstory.world/>

英語HP：<https://hokusai.anotherstory.world/en/>



## ■ チケット情報

下記プレイガイドにてチケットを発売します。会場での対面チケット販売は行いません。

アソビュー！：<https://www.asoview.com/channel/tickets/icoBkRNQFh/>

楽天チケット：<https://r-t.jp/hokusaianotherstory>

ローソンチケット：<https://l-tike.com/event/mevent/?mid=737150>

イープラス：<https://eplus.jp/hokusai/>

Klook(英語)：<https://www.klook.com/en-US/activity/137751-hokusai-another-story-ticket-in-tokyo/>

## ■ 広域渋谷圏における東急不動産の取り組み「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」



「PROJECT LIFE LAND SHIBUYA」は、「人と、はじめよう。」をコンセプトにした、広域渋谷圏における東急不動産の取り組みです。

広域渋谷圏のフォレストゲート代官山、東急プラザ原宿「ハラカド」、渋谷サクラステージ、代々木公園 Park-PFI 計画を中心に、

多様な人や企業との共創や、交流の仕組み・場づくりを通じて「創造」「発信」「集積」を循環させ、共感する人や企業とパートナーシップやアライアンスを構築していきます。

PROJECT LIFE LAND SHIBUYA HP：<https://life-land-shibuya.com>

広域渋谷圏のまちづくり HP：<https://www.tokyu-land.co.jp/urban/area/shibuya.html>